

今年も県内外から高校・大学のスポーツ団体が 垂水市で合宿を行いました！



1／鹿児島商業高校・鹿児島女子高校・中京高校剣道部 2／鹿児島実業サッカー部 3／慶誠高校サッカー部

7月25日（月）を皮切りに、県内外から高校・大学のサッカー、剣道、バスケットボール、準硬式野球等のスポーツ団体が垂水市での合宿を行いました。垂水市では、平成12年度からスポーツ団体等の合宿誘致を行うことで、交流人口の拡大を図っています。今夏は2か月間に延べ10団体が訪れ、本市の恵まれた自然環境の中、練習に励みました。また、各団体が訪れた際は、スポーツ団体等誘致実行委員会による歓迎セレモニーを開催し、各団体から特産品等を贈呈し合宿を支援しています。

6月25日（土）、第21回全国家庭婦人バレーボールことぶき大会鹿児島県予選大会が、桜島体育館で開催され、垂水市在住者メンバー等で構成する串良クラブが優勝しました。8月19日（金）には、市長室を表敬訪問され、11月16日（水）から静岡で開催される全国大会出場の報告も行われました。宮里輝子キャプテンは「今回、優勝できたのは、チームワークが良かったからだと思っています。全国大会では、全試合で勝ちたいです」と話しました。



▲左から：美坂康子さん、宮里輝子さん
尾脇市長、児玉成子さん

バレーボール大会 串良クラブ優勝

垂水市教育委員会による 移動教育委員会・意見交換会



8月9日（火）、水之上小学校で垂水市教育委員会が移動教育委員会と地域住民代表との意見交換会を開催しました。移動教育委員会は地域に出向き、より身近な場所で定例会議を行うもので、垂水市教育委員会の事務の点検・評価についての議案審議等が活発に行われました。意見交換会では、教育委員と地域住民代表（水之上小PTA代表他6人）で子どもの健全育成のために、地域の特性を生かしながら、学校と家庭、地域がどのように連携を図ればよいかをテーマに実施しました。

8月12日（金）、垂水史談会による垂水島津家墓地清掃作業が行われました。同会では、20年以上にわたり、毎年2回（お盆前と正月）の同墓地の清掃活動を続けています。清掃作業は、垂水市の貴重な文化財である同墓地を大切にしたいという想いと、郷土史に興味がある方が訪れた時のために行われています。当日は、朝6時から、草刈り機2台を中心に、雑草の除草や伸びすぎた樹木や竹林等のせん定作業が行われました。ボランティア作業に感謝申し上げます。



▲垂水史談会の皆さん

垂水島津家墓地 清掃作業

社会を明るくする運動 出発式&キャンペーン活動



▲街頭キャンペーン時の様子

7月1日（金）、社会を明るくする運動の出発式が市役所で行われ、7月19日（火）には、垂水市保護司会・垂水高校生徒による街頭キャンペーンが市内4か所（タイヨー、だいわ、Aコープ、フェリー乗り場）で行われました。この運動は、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、毎年開催されています。